



学校法人長沢学園
木田幼稚園

あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願ひします



2020年も元気に、楽しく過ごしましょう



2020年 新年に思う



かのえね かいさい れいしん
庚子、改歳の令辰を祝し、謹んでお慶び申し上げます

1月より3学期。いよいよ今年度最後の締めくくりの学期となりました。短い期間ですが、1年のまとめ、ゆったりと確実にお子様がこれまで習得した本園での総合的な教育活動の内容を十分に発揮できるよう保育を進めてまいります。

また、年長組は4月から小学生。卒園までの残り少ない日々を、「好奇心と感性豊かな」、魂の輝いた「花の童子」として立派に卒園式が迎えられるよう、最後の仕上げを丁寧に行っていきます。

年末のニュースの総集編を見ると、米中の経済対立を始め、米イランの中東問題、英国のEU離脱、香港問題など世界で政経ともに不安をよぎります。また、グレッタ・トゥーンベリさんの若者世代環境問題への行動など世界問題と日本の問題のかい離に強い不安がよぎります。

日本においては昨年の天皇陛下の譲位と元号改元、消費増税、保育・幼児教育の無償化、外国人労働者の入国緩和、IR法（カジノ解禁）の問題、そしてなによりも異常な少子高齢化と社会保障費の負担増、今年はオリンピックの開催、教育では英語の授業化、プログラミング教育の開始など劇的な変革がなされます。

そんな中、これまでの日本社会を支えてきた精神性倫理や道徳、伝統、自然といった「不易」なものが益々見直される様に感じます。そして、私たちは、幼児教育を通してこそ、これからの日本を担う「日本人」、「日本の底力」を育てる事こそが使命であると考えます。

昨年末も、ノーベル化学賞を吉野先生が受賞されました。これまでも何人もの受賞された先生方のお話を伺いましたが、皆さん一様に次の5つを実践されていると感じました。それは、
①夢を持つ ②失敗を恐れない ③やろうと決めた事は最後まで諦めない ④疑問を大事にする ⑤仲間を広げる

そして、どなたも「自分の本当に好きな事をやりなさい。本当に好きな事なら、たとえ上手くいかずに落ち込んでも、また立ち上がって続ける事ができる」とおっしゃっていられました。

私達は木田幼稚園のお子様が次世代を背負う若者に成長する事を願い、また、新しい保育に取り組んでまいります。 本年もよろしくお慶び申し上げます。



1月の予定



6日	(月)	・休業日預かり保育(有料) 8時~18時
7日	(火)	・始業式(半日保育) ・入園説明会(入園確定者対象)
8日	(水)	・体育指導 ※防犯災害訓練
9日	(木)	
10日	(金)	
11日	(土)	休園日
12日	(日)	休園日
13日	(月)	成人の日
14日	(火)	・(長)お茶のおけいこ
15日	(水)	・(長)英会話 ・英語であそぼう
16日	(木)	
17日	(金)	・1月誕生会 ・教育相談会(*愛知県「子育て支援活動」)
18日	(土)	・休業日預かり保育
19日	(日)	休園日
20日	(月)	・(長)将棋指導
21日	(火)	・音楽指導(楽器)
22日	(水)	・体育指導 ・(中)英会話 ・(少)英会話
23日	(木)	・音楽指導(歌唱)
24日	(金)	
25日	(土)	休園日
26日	(日)	休園日
27日	(月)	
28日	(火)	・宗祖冥日
29日	(水)	・体育指導
30日	(木)	
31日	(金)	

図書

年長・年中 14日(火)、20日(月)、27日(月)



年長組お茶のおけいこ

— 1月の子どもたち —

♪「年のはじめのためしとて」の歌のように、心新たなはじめの月、1月を迎えました。1月1日、そして物事のはじめの一、初心の一、

◎1月の禅語（掛け軸）は、『一』です。

茶道は日本の伝統文化の一つです。お茶のおけいこは何よりも“心配り”を学びます。「お先に頂きます」「どうぞ」という譲り合いの精神です。やはり、相手が何を考え、何を求めているかを察する“心配り”です。

お茶が生まれたのは戦国時代で、戦いに明け暮れた人々の心を癒したのが、お茶だったのかもしれませんが。現代のあらゆる疲れを癒すのもみどりの一服、心の通う一服なのかもしれません。お子さんたちの動作は真剣そのもの、その姿は素直で、この上なく綺麗です。

いよいよ3学期、残り少ないお茶の時間。お子さんたちは、最後の仕上げの第4段階を代わりあって行い、ご主人役は「点てられる」という期待と、お友だちに点ててあげる楽しさに緊張感が見られ、年長らしさを感じます。お客様はお菓子を頂くときも、1度で食べるのがもったいないという様子で、お茶がどのように大切かを段々理解でき、50分の間 心に残る大切なお茶の時間です。

◎1月の茶花は、

若松、早梅、水仙、寒牡丹、椿、千両、万両、南天、侘助などです。



【1月のお知らせ】

■寒い日を迎えるにあたって

- ・外気と室内の温度差が大きくなります。風邪をひかないようにしましょう。
- ・手袋を着用して下さっても結構です。手袋には必ずお名前をお書き下さい。また、滑り止めのついた安全対策をした手袋をご使用下さい。マフラーは事故防止の為禁止です。
- ・その他下着などの用品の記名をご確認下さい。
- ・バスが遅れやすくなります。メールで遅れを確認し、必ず予定時間5分前にはバス停にお出掛け下さい。また降雪時の対応については今一度、木田幼稚園のしおりをご確認下さい。

■第15回「幼児からの音読コンクール」について

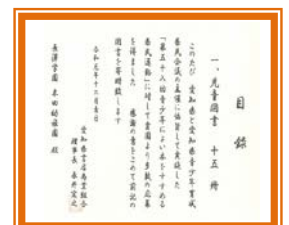
幼年国語教育会主催 第15回幼児からの音読コンクールで、年長・年中・年少が優秀賞銅賞、優良賞を受賞しました。

12月末に素敵な表彰状、表彰盾が届きましたので、各学年のクラスで飾り、お子さんの励みとします。



■第58回「青少年によい本をすすめる県民運動」

「第58回 青少年によい本を進める県民運動」に出品したお子様の読書感想文の結果が届きました。良い成績の為、愛知県より本園に対して絵本・紙芝居を15冊寄贈して頂きました。



1月のお誓いは **和 顔 愛 語** です。

— 寒さに負けないで仲良くあそびましょう —

この言葉はお経の中で、仏の国を説明した言葉で、「和顔愛語 せんいしょうもん 先意承問」（和顔愛語にして意を先にして承問す）と書いてあります。

「和顔」は“にこやかな顔”であり、「愛語」は“やさしい言葉”であり、「先意承問」とは“相手の気持ちを察して、こちらからお尋ねする”という意味に取ってもよいと思われます。「お疲れでしょう」「お寒くありませんか」等と、優しく聞いてあげる「思いやり」の心と受け止め、味わっています。また、「ほほえみと、やさしい言葉と、思いやり」ということになりましょう。思いやりといっても、自分の都合のよい人に限って向けられたりしがちです。そんな私だからこそ、この言葉に惹かれるのです。

睦月 (1月) 生まれのおともだち

— おたんじょうび おめでとうございます —

●ほし組

あはごん わく
阿波根 湧空 <くん (9日)>
やまぐち はると
山口 晴都 <くん (28日)>

●ぺんぎん組

たかだ みちまさ
高田 道正 <くん (21日)>

●きりん組

ほんだ かずおみ
本多 一臣 <くん (6日)>
わたなべ るな
渡部 瑠菜 <さん (31日)>

